

お知らせ



教室のスペースに、カウンターを作りました。写真のようなワークスペースにもいいですし、作家コースを卒業された方の作品製作ブースにもいいかな〜とか考えています。

コロナウィルスの影響で、教室がお休みな分、少しずつプチリフォームして、またお越しいただける時に、少しでも快適に楽しんでいただける環境にできたらな〜と思っています。



お家型の置き時計です。シンプルな時計なので、アクセントにちょうどよかったです。



こちらランプです。アクセントにちょうどよかったです。光を入れる前と後では、グッと雰囲気が変わるのが楽しいです。



フロアランプを作りました。玄関にあるのでよかったですご覧くださいね。



サンドブラストで作ったインテリアミラーです。この草木模様、意外とかわいくできて気に入っています♪



お花いっぱいの鏡を作りました。お花はフュージングで焼いたものを使っています。



サンドブラストとスタンドグラスで作ったはんこです。教室の回数券のスタンプに使用に作りました。

2020年
4月30日(木)
第40号

毎月月末に発行します。
日々の暮らしに役立つ情報やユニットのオススメ情報、
スタッフのコラムなどを掲載していきます。

ユニット新聞

ブログやFacebookには、
ガラスの作品も掲載しています。
是非ご覧くださいね。
<http://blog.unit-interior.com>

Facebookもチェック



Unitガラス工房のリーダー。趣味はゴルフ。ちょっと毒舌?だけど、それはすべて「親しみをこめて」のこと。愛嬌たっぷり、ユーモアたっぷり、みんなを元気にするパワフルリーダー。



スタッフコラム

Unitガラス工房のナンバー2。とってもキッチリしているのでピシッとUnitチームをまとめてくれます。趣味は、なんとメモ。いろんなことを記録するんです。ビックリ!あと、料理がとっても得意なので、みんなの体調管理もしてくれています。



コロナで、先の見通しが分からない社会全体が、重苦しい感じがします。

前向きに思い、この機会に改装工事しています。

まずは小さかった、カウンターをひと回り大きくし、色も変え、高さも低くし、物入れも備えたカウンターテーブルにしました。一人で離れて作業に没頭出来ます。是非とも試して下さい。そして、もう一か所、羊毛フェルト展示のカウンター。ここもひと回り大きいサイズのカウンターにして、もう少しスッキリした展示にしたいと思っています。



また、出窓の下には腰壁をつけ、現在のクロスからハンダごてが飛んでも安心なように、カウンターテーブルと同じ様な色使いの板張りに改装していく予定です。他にも、表札展示の壁面もスッキリした感じに変えようと思っています。そして最後に、外の小屋の改装をして、作品の展示と販売が出来たらいいなと考え中。とりあえず、中にあるものを片付けるために、新たに手作り小屋も建設中です。時間のある今だからこそ、できることをして、コロナが収束して、また皆様にお越しいただける頃、より快適な空間を提供できたら、と思っています。

Unitガラス工房の工房長。羊毛フェルト教室とサンドブラストのガラス教室を担当しています。手先がすごく器用なので、大工仕事も得意です!いつも工房では作業着ですが、私服はとってもオシャレ☆



100円ショップで売っている木の箱を使って「お道具箱」を作りました。作ったと言っても形はそのままなので、少し手を加えただけなのですが、この少しのアレンジでぐっと愛着が増します。やすりをかけてオイルステンを塗り、サンドブラストで社名を彫りました。塗装や社名の彫り込みは分かりやすい作業ですが、やすり掛けはする必要があるの?と思われるかもしれません。しかし、するとしないでは仕上がりに大きな差が出ます。この箱も、オイルステンを塗り細かな番手のやすりで表面を整えた後、蜜蝋を塗り込みスチールワールで磨いてあります。自然な艶が出て満足いく仕上がりになりました。



もう半世紀近く前にもなる高校生だった頃、自宅最寄りの駅前に有った小さな書店に、独り立ち寄ってから帰宅するのが密かな楽しみだった。そして文学少女でも無い私が文庫コーナーで物色するのは、やけに大人びた気がして、特に推薦図書を探すのでも、予備知識を持ってでもなく、唯その僅かな時間が好きでよかった。

……何故こんなことを今、書くかという、その頃読んだユゴーの『レ・ミゼラブル』を先月からの連続TVドラマで初めて見て(ミュージカルでも有名なのにこれ迄縁することもなくて)歴史等の背景や大意は勿論のこと、登場人物の心理など思い描いていたものと全く違い、今更ながら読解力の無さと無知さにショックを受け、更に今またカミュの『ペスト』が再び多くの人に読まれていると聞いたりして、いったい私の高校生の頃の読書はなんだったのか、人生の指針や戒めになったもの等、皆無だったんだと思知らされ情けなくて。

このコロナウイルス禍で不安な中、皆工夫して「家の大掃除ができてスッキリした」だの「料理のレパートリーが増えた」だのとポジティブに乗りきろうとしているのに、今また私は『不条理小説』といわれる暗い世界にのめり込んで体調まで崩してしまっている。コロナウイルス感染防止対策の外出自粛も当然ながら、心の中の暗い病を一刻も早くなんとか撃退しなくては。アッそうそう、やはり高校生の頃レコードが擦りきれ程聴いた加川良の『教訓1』という歌を、女優の杏さんがギターが弾きかたりでネット配信して評判になっているとか。多くの人が「頑張ろう」と訴えている時に、この私はいったい何をしているんだろうと焦り、逆に落ち込んで…あ〜なんてこった!!

Unitガラス工房のHP担当。月刊ユニット新聞の編集長。他にもサンドブラスト、フュージング、スタンドグラスのガラス教室を担当しています。また、現在5歳の男の子の子育て中。ドタバタな日々を送っています。ぜひ、アドバイスがあれば…ご指導ください。



緊急事態宣言も出て、「Stay Home」とされ、みなさん何をして過ごされていますか?お変わりありませんか?

毎日家にいる息子に、2つだけ必ずやすように、やることリストを作っています。クリアしたら、スタンプが押せて、ポイントがたまると小さなおもちゃと交換です。「まはま、なにか、がんばらないの?ぼいんとためようよ」と言われ、1日1箇所、小さな片付けを始まりました。あまり頑張ると続かないので本当にほんのちよっとです。でも、息子にポイントをためるように言っている手前、私がサボるわけにはいかないので、頑張れます。さらに、「ままのぼいんとが たまったら ほうじちゃばふえが たべられるよ」なんて、息子に言われ、どっちが親だか分からないような状態になってしまっています笑

でも、これを機に思いっきり断捨離したい気分になってきています。